

第8回「がん患者・家族交流会」開催報告



ミニ学習会テーマ：「がん治療とお金」

講師：がん専門相談員 南口 涼花



2月26日(水)に第8回がん患者・家族交流会を開催しました。
今回は、島根大学病院と浜田医療センター、益田赤十字病院、邑智病院の各会場をオンラインでつなぎました。
各会場あわせて14名のがん患者さん、ご家族、がんピア・サポーターが参加しました。



南口講師によるミニ学習会の様子



交流会の様子

今回のミニ学習会は、医療費にまつわる講義でした。学習会後の質問では、「高額療養費には期限がありますか?」、「医療費が払えないことで治療を諦める人もいますか?」など、参加者からさまざまな質問が寄せられました。これらの質問から、医療費への関心の高さや、それぞれが抱える悩みの違いを知る機会となりました。

その後の交流会では、学習会について「内容が複雑で難しかった」「治療中に行っていた手続きや請求について、こういう理由だったのかと理解を深めながら聞くことができた」「わからないことがあれば、がん相談支援センターに行けばよいということが分かった」といった意見がありました。

また、実体験に基づいたお話もありました。「治療中に高額療養費や傷病手当金を利用したが、それでも高額な医療費の支払いと手続きが大変だった」「保険証の切り替えでの教訓」など、参加者同士で具体的な経験を共有する場となりました。

次回は本年度最後のがん患者・家族交流会となります。皆さんお気軽にご参加ください。



次回開催：3月21日(金) 13:30~15:00

「がんと遺伝の関係」